

本事例の基礎データ

カテゴリ	ICT 及び先端技術を活用した指導方法		
学校種	特別支援学校	事例提供者	都立城南特別支援学校
学年	小学部 6 年	教科等	社会科
単元名	国づくりへの歩み大陸に学んだ国づくり武士による政治		
主な ICT 機器	<ul style="list-style-type: none"> ・ GIGA スクールタブレット ・ トラックボールマウス 		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ GIGA スクールタブレットを活用して、保護者が小学生であった時の時代を調べることを通して、歴史に対する興味・関心をもつ。 		
「情報活用能力 #東京モデル」の位置付け	基本的操作	STEP3	AND、OR などの論理演算子を用いた検索ができる

本事例における教育の情報化について

ポイント 1	<p>GIGA スクールタブレットを活用した指導</p> <p>一人 1 台の GIGA スクールタブレットを活用して、インターネット検索を利用して調べ学習を実施した。その際、自分の知りたい情報を得るために、どのような検索ワードを入力するかについて重点を置いて指導した。</p>
ポイント 2	<p>トラックボールマウスの活用</p> <p>上肢の動きが困難な児童に対して、トラックボールマウスを使用した。トラックボールマウスを使用することで、指先のみでカーソルを動かすことができるため、操作への困難さを低減することができた。</p>
ポイント 3	<p>Microsoft365 を活用したノート活用</p> <p>Microsoft365 の Word を活用して、ノート作成を行った。オンラインストレージ上でのノート作成を行うことで、上肢の動きが困難な児童がノートの管理を容易に行うことができるようにした。</p>

本単元（題材）における指導の流れ

時間	●主な学習活動 ・児童の活動	○支援・留意点 ☆評価
1 ～ 2	<p>●身近な人の歴史を知ろう。</p> <p>・GIGA スクールタブレットを活用して、保護者が子供であった時の時代を調べ、歴史に興味関心をもつ。</p>	<p>○トラックボールマウスを活用して、上肢の動きに制限のある児童が指先でカーソルを動かせるようにする</p> <p>☆保護者が子供であった時代を積極的に調べようとしている。</p> <p style="text-align: right;">【学びに向かう力・人間性等】</p>
4 ～ 7	<p>●日本のあけぼの</p> <p>・日本の先史時代について、GIGA スクールタブレットを用いて調べ、稲作が与えた影響を理解する。</p>	<p>○オンラインストレージでのノートを活用して、板書についての負担を軽減する。</p> <p>☆日本において稲作が始まった経緯を理解し、表現している。</p> <p style="text-align: right;">【知識・技能】</p>
8 ～ 13	<p>●天皇を中心とした政治</p> <p>・日本における律令政治について理解し、律令政治とその前の政治の違いを表現する。</p>	<p>○オンラインストレージでのノートを活用して、板書についての負担を軽減する。</p> <p>☆日本において稲作が始まった経緯を理解し、表現している。</p> <p style="text-align: right;">【思考・判断・表現】</p>

本時の流れ

段階	●主な学習活動・児童の活動	○支援・留意点 ☆評価
導 入	<ul style="list-style-type: none"> ●きょうの活動内容を確認する。 ・ICT モニターの内容を確認する。 ●保護者が子供だった時代を確認する。 ・保護者が子供だった頃は何年前かを確認し、その元号を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ICT モニターに本時の流れを表示する。 ○保護者が子供だった時代についてのイメージを膨らませ、関心をもたせる。
展 開	<ul style="list-style-type: none"> ●保護者が子供だった頃の時代の暮らしについて調べワークシートに記入する。 ・約 30 年前の電化製品を調べ、今の電化製品と、どのように違うかを表現する。 ・約 30 年前の出来事を年表から理解する。 ・約 30 年前の風習について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○長い時間児童が見ているページを ICT モニターに映し出し、調べ学習の状況を児童と確認する。 ○トラックボールマウスの位置を調整して、児童が活動しやすいようにする。 ○生徒が GIGA スクールタブレットのワークシートに記入しやすいように位置に配慮する ○検索エンジンを用いて、正しく検索できるよう支援する。 ☆約 30 年前の時代の暮らし積極的に調べようとしている。 【学びに向かう力・人間性等】
ま と め	<ul style="list-style-type: none"> ●ワークシートにまとめた内容を発表する。 ・ワークシートにまとめた内容を発表し、今の時代の暮らしと約 30 年前の暮らし違いを表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○GIGA スクールタブレットのワークシートが見やすい位置に移動する

授業の実際

【ポイント1】 GIGA スクールタブレットを活用した指導



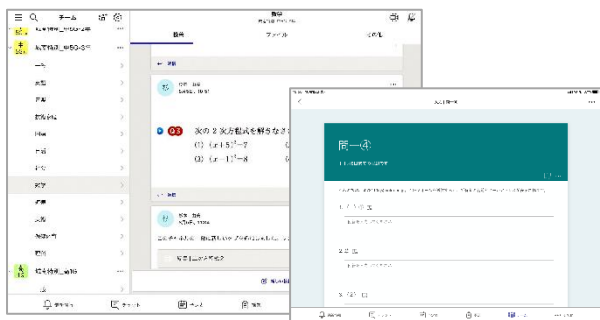
GIGA スクールタブレットを活用して、調べ学習を行った。キーボードを活用することでスムーズに文字入力ができる。

【ポイント2】 トラックボールマウスの活用



トラックボールマウスを使用して、PC 端末を操作した。指先のみでカーソルを操作できるので、操作についての疲労感を少なくして効果的に活動に取り組むことができた。

【ポイント3】 Microsoft365 を活用したノート活用



Microsoft365 のオンラインストレージを活用することで、ノートの管理の手間を省くことができるため、上肢の操作性に困難さのある児童が自宅において復習する環境を整えることができた。

今後に向けて

- Microsoft Teams のファイル共有の機能では、リアルタイムで更新が反映されることかが分かった。そこで、ポスターや新聞づくり等での共同作業に関わる活動が設定できると考えられる。
- 検索については、それぞれの論理演算子の活用についての指導を引き続き行い、各授業の調べ学習の時に、それらを活用できるようにするため、各教科担当との連携を図っていく。